

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月27日

上場会社名 JSR株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4185 URL http://www.jsr.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小柴 満信
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 小島 昌尚 TEL 03-6218-3517
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	95,435	△0.7	7,407	△8.9	7,069	△15.6	4,950	△7.9
27年3月期第1四半期	96,069	4.7	8,131	△12.7	8,372	△23.8	5,373	△21.9

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 5,436百万円 (10.6%) 27年3月期第1四半期 4,915百万円 (△51.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	21.51	21.46
27年3月期第1四半期	22.86	22.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	520,145	365,167	69.2	1,564.05
27年3月期	534,592	364,673	67.0	1,557.08

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 359,904百万円 27年3月期 358,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	200,000	0.0	16,000	△10.8	16,500	△14.8	12,000	△7.7	52.15
通期	420,000	3.9	41,000	7.7	42,000	0.9	31,000	3.6	134.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は添付資料P. 3 [2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用]をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は添付資料P. 3 [2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示]をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	237,973,205株	27年3月期	237,973,205株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	7,862,039株	27年3月期	7,861,771株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	230,111,335株	27年3月期1Q	235,005,125株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

平成27年7月27日（月）に、決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年4月1日から同年6月30日）の概況

当社グループの主要な需要業界におきましては、自動車生産は、北米は堅調に推移しましたが、中国は伸び悩んだ他、国内は前年割れとなりました。国内自動車タイヤ生産も前年を下回って推移しました。また、合成ゴム及びブタジエンの需給バランスが悪化した状況が継続しました。

半導体市場は、スマートフォンや多機能携帯端末向けを中心に需要が堅調でした。また、フラットパネル・ディスプレイの生産は、大型TV向け需要が堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは、石油化学系事業では、技術的に優位性を持つ製品のグローバルな拡販、情報電子材料を中心とした多角化事業では、半導体最先端技術に対応した素材への注力、高成長が期待される中国市場でのディスプレイ材料の拡販等を進めております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は954億35百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益74億7百万円（同8.9%減）、経常利益70億69百万円（同15.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益49億50百万円（同7.9%減）となりました。

（単位：百万円）

区分	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
売上高						
エラストマー事業	46,221	48.1%	43,559	45.6%	△2,661	△5.8%
合成樹脂事業	13,244	13.8%	13,332	14.0%	88	0.7%
多角化事業	36,604	38.1%	38,543	40.4%	1,939	5.3%
合計	96,069	100.0%	95,435	100.0%	△634	△0.7%
国内売上高	44,324	46.1%	42,027	44.0%	△2,296	△5.2%
海外売上高	51,745	53.9%	53,408	56.0%	1,662	3.2%
区分	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
営業利益	8,131	8.5%	7,407	7.8%	△724	△8.9%
経常利益	8,372	8.7%	7,069	7.4%	△1,303	△15.6%
親会社株主に帰属する四半期 純利益	5,373	5.6%	4,950	5.2%	△422	△7.9%

①エラストマー事業部門

合成ゴムの販売につきましては、タイの合弁会社での溶液重合SBRの販売本格化により、数量は前年を上回りましたが、一部製品で販売量が減少した他、原料価格の下落により売上高は減少しました。

利益は、合成ゴム及びブタジエンの需給バランス悪化によるスプレッド縮小に、タイ合弁会社でのコスト増等が加わり、前年同期を大きく下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のエラストマー事業部門の売上高は前年同期比5.8%減の435億59百万円、営業利益は前年同期比62.1%減の8億42百万円となりました。

②合成樹脂事業部門

合成樹脂の販売につきましては、国内雑貨・アミューズメント向けや海外自動車用途で販売数量が増加しましたが、原料価格の下落により売上高は前年同期並みとなりました。

利益は、販売数量増加に原料価格下落による採算改善が加わり、前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の合成樹脂事業部門の売上高は前年同期比0.7%増の133億32百万円、営業利益は前年同期比217.9%増の13億69百万円となりました。

③多角化事業部門

半導体材料の販売につきましては、スマートフォン・多機能携帯端末向け需要の堅調が継続し、売上高は前年同期並みとなりました。

ディスプレイ材料の販売につきましては、大型TV向け需要の堅調により、売上高は前年同期を上回りました。

多角化事業部門全体の利益は、半導体材料やディスプレイ材料の販売は堅調でしたが、先端分野製品の製造・開発コスト増により、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の多角化事業部門の売上高は前年同期比5.3%増の385億43百万円、営業利益は前年同期比5.1%減の51億95百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年4月22日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,984	42,035
受取手形及び売掛金(純額)	83,122	77,647
有価証券	67,997	70,996
たな卸資産	79,320	80,310
その他	40,971	29,579
流動資産合計	319,396	300,568
固定資産		
有形固定資産	115,913	118,536
無形固定資産		
のれん	6,479	6,377
その他	7,818	7,546
無形固定資産合計	14,298	13,924
投資その他の資産		
投資有価証券	74,509	74,998
その他	10,473	12,118
投資その他の資産合計	84,983	87,116
固定資産合計	215,195	219,577
資産合計	534,592	520,145
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	72,441	61,045
短期借入金	18,639	18,983
その他	35,245	30,143
流動負債合計	126,327	110,172
固定負債		
長期借入金	20,387	21,206
退職給付に係る負債	13,745	13,940
その他	9,458	9,657
固定負債合計	43,591	44,805
負債合計	169,918	154,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,320	23,320
資本剰余金	25,179	25,179
利益剰余金	291,151	291,742
自己株式	△15,329	△15,330
株主資本合計	324,321	324,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,257	19,703
為替換算調整勘定	14,575	15,176
退職給付に係る調整累計額	148	113
その他の包括利益累計額合計	33,981	34,992
新株予約権	852	873
非支配株主持分	5,518	4,389
純資産合計	364,673	365,167
負債純資産合計	534,592	520,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	96,069	95,435
売上原価	71,685	70,081
売上総利益	24,384	25,354
販売費及び一般管理費	16,253	17,947
営業利益	8,131	7,407
営業外収益		
受取配当金	150	248
持分法による投資利益	75	299
その他	515	311
営業外収益合計	741	859
営業外費用		
為替差損	164	614
その他	335	583
営業外費用合計	500	1,197
経常利益	8,372	7,069
特別損失		
関係会社出資金売却損	-	344
特別損失合計	-	344
税金等調整前四半期純利益	8,372	6,724
法人税等	3,257	2,526
四半期純利益	5,115	4,198
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△257	△752
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,373	4,950

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	5,115	4,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	309	477
為替換算調整勘定	△30	953
退職給付に係る調整額	47	△35
持分法適用会社に対する持分相当額	△526	△156
その他の包括利益合計	△200	1,238
四半期包括利益	4,915	5,436
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,262	6,200
非支配株主に係る四半期包括利益	△347	△764

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エラストマー 事業	合成樹脂事業	多角化事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	46,221	13,244	36,604	96,069	—	96,069
セグメント間の内部売上高 又は振替高	751	—	—	751	△751	—
計	46,972	13,244	36,604	96,821	△751	96,069
セグメント利益(営業利益)	2,223	430	5,476	8,131	—	8,131

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エラストマー 事業	合成樹脂事業	多角化事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	43,559	13,332	38,543	95,435	—	95,435
セグメント間の内部売上高 又は振替高	962	—	—	962	△962	—
計	44,521	13,332	38,543	96,398	△962	95,435
セグメント利益(営業利益)	842	1,369	5,195	7,407	—	7,407

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。